

競技注意事項

競技会の進行

1. 本大会は平成23年度日本陸上競技連盟規則に準ずる。
2. トラック種目の組み合わせ、レーン順およびフィールド種目の試技順は、主催者において定める。
3. フィールド競技の試技順は、プログラム記載通りとする。

競技への参加

4. 各学校の陸上部顧問又は所属校の教諭による引率のない場合、出場を認めない。
5. 競技者の招集は以下のとおり行う。

	開始時間	終了時間	リレー種目のオーダー提出
トラック	30分前	20分前	60分前
フィールド	40分前	30分前	

招集所は100mスタート付近に設置する。競技者は招集開始時刻までに招集所に行き、待機する。

代理人による手続きは認めない。種目をかねて出場する者はその旨を競技者係および審判員に申し出て競技の進行に妨げがないようにする。

リレー種目では、オーダー用紙を競技開始60分前までに招集所の競技者係まで提出する。提出後のオーダー変更は原則として認められないので注意すること。ただし、4×100mRの決勝については、時程表に記載されているとおりとする。 オーダー用紙は学校受付時および招集所で配布する。

招集時間に遅れた場合、出場の意思がないものとみなし、棄権として扱う。競技には参加できない。

6. ナンバーカードはユニホームの胸・背部に確実につける。ただし走高跳の場合はどちらか一方で良い。
ナンバーカード番号は、太い字で書く。(23年度日程要項の見本参照)
*トラック種目(リレー種目は第4走者のみ)では、レーンナンバーを胸・背・右腰部につけ使用する。招集時に受け取り、競技終了直後にフィニッシュライン後方で補助員に返却する。

トラック種目

7. 800m競走において、第一曲走路はレーンを用いる。
8. 4×400mRは第二走者の第一曲走路まではレーンを用いる。第三走者からは前走者が第3コーナー(200mのスタート地点)を通過した順序で、内側より並び待機する。その後、この順序を変えてはならない。違反した場合は失格とする。
9. 本大会では、1,500m決勝を16名で行う。

フィールド種目

10. 競技用具は競技場備えつけの物を使用する。但し、持参した用具で使用を希望する場合は本部にて検定を受け、使用の許可を得ること。またその場合、他の競技者にも使用させねばならない。
11. フィールド種目の練習は、審判員の指示に従って行う。
12. 走高跳のバーの上げ方は以下のようにする。

男子	1.40(練習)	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.88	1.91
女子	1.15(練習)	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	1.56	1.59	

競技開始の高さについては、天候・練習状況などにより、審判長の判断で変更する場合がある。

表に記載されていない高さについては審判長の指示に従う。

13. 走高跳以外のフィールド競技において、試技は3回とし、上位8名はさらに3回の試技が与えられる。
また、開始時選手が8名以下の場合、無条件に6回の試技が与えられる。オープン参加は、3回の試技とする

抽選

14. 本大会では、トラック種目において同タイムの場合、原則抽選において次のラウンド進出者を決定する。但し、同組において同タイムの場合、着差を優先する。

表彰

15. 各種目上位3名(3チーム)には、賞状を授与する。

その他

16. 競技中に事故が発生した場合、その学校の責任において処理を行う。

17. 陸上競技場以外の施設は利用できないので、他の施設には立ち入らない。

18. ゴミは、必ず各学校で持ち帰る。公園内、帰路途中に放置しない。

19. 大会本部横、運動場管理室を写真判定室として使用する。競技運営上支障が出るため、移動は正面スタンド裏、本部裏通路を使用し、連結棒で区切られた区域には入らない。

20. 不明な点は大会総務で確認して下さい。